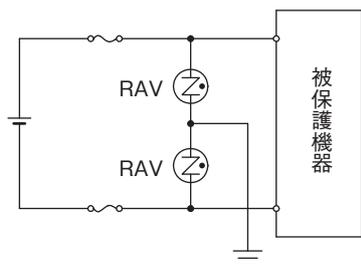




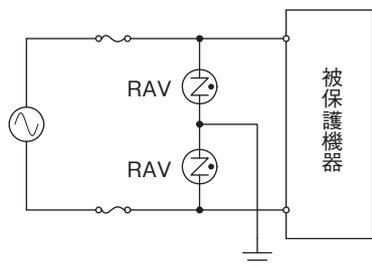
サージ防護の基本回路

■ラインインピーダンスが大きい場合

ラインインピーダンスが大きい回路では $R \cdot A \cdot V$ をそのまま使用できます。(図-1、2参照)



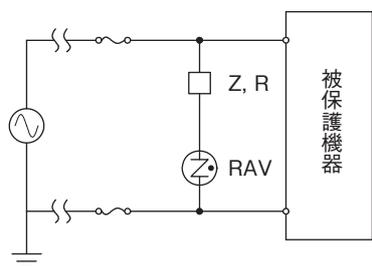
(図-1)



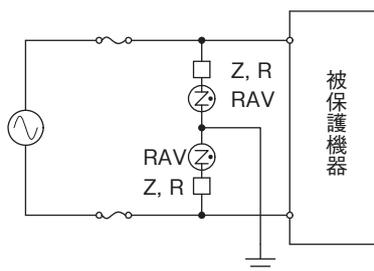
(図-2)

■ラインインピーダンスが小さい場合

$R \cdot A \cdot V$ に直列抵抗 R やバリスタ Z を入れます。この R 、 Z は、続流放電を制御します。ユーザーの設計基準により異なりますが、一般的には図-3、4に示す方法でサージ防護が十分可能です。



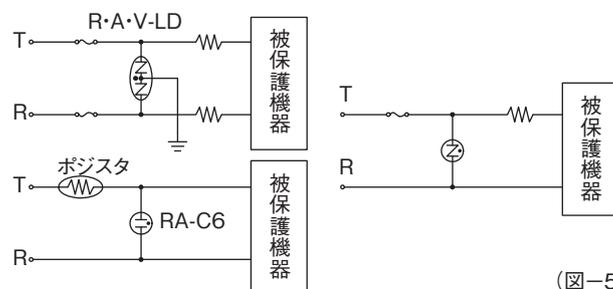
(図-3)



(図-4)

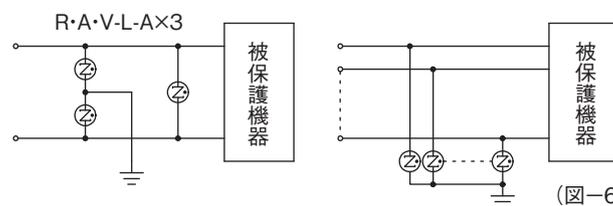
使用例

■電話線



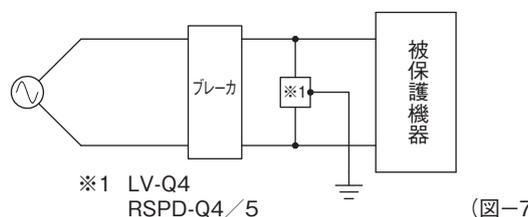
(図-5)

■通信 信号線



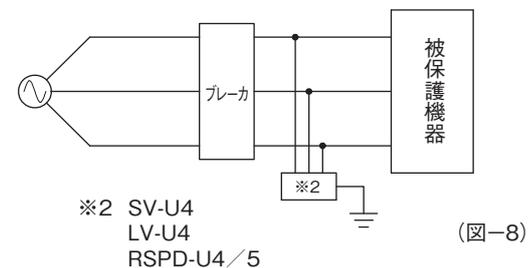
(図-6)

■インバータ電源 単相



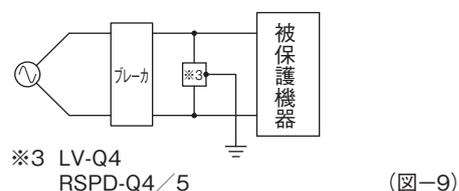
(図-7)

■インバータ電源 3相



(図-8)

■自動販売機用電源



(図-9)

※1、2、3: 安全保護のためヒューズ、ブレーカ等をサージアブソーバ前段へ設置して下さい。